

郷土の芸術家、和田英作 モニュメント建立セレモニー



5月20日（日）、和田英作画伯顕彰碑移転・記念モニュメント建立セレモニーが垂水市文化会館で行われました。これは、今年が垂水市市制施行60周年、明治維新150周年の節目の年であることから、郷土の芸術家の功績を広く周知するために行われたものです。当日は、「和田英作・和田香苗記念絵画コンクール」の歴代受賞者や関係者約60名が参加し、除幕式や記念撮影が行われました。また、隣接する瀬戸口藤吉翁顕彰碑の記念行事は、6月の瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサートで行われました。

ママさんバレーチーム 「キラキラ」県大会第3位



5月12日（土）、13日（日）、第42回MBCママさんバレーボール鹿児島県大会が桜島総合体育館で開催され、垂水市から出場したチーム「キラキラ」が第3位に輝きました。この大会は県内10地区よりAパート40チーム、Bパート（40歳以上の部）22チームが出場し、Aパートで今回成績を収めました。チームの皆さんは「結成してまだ1年ですが、日々の練習や団結力、たくさんの方々の応援で結果を残すことができました。今後も感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいと思います」と話されました。

株式会社理喜水本会長 春の叙勲受章



4月29日（日）、平成30年春の叙勲が行われ、垂水市に工場を置く、（株）理喜の水本恵造会長が旭日小綬章を受章されました。これは、社会にさまざまな分野で功績を残した人に贈られるもので、水本会長は、国内外で衣類製造を行う（株）理喜の会長や、大阪府の箕面商工会議所会頭としてご活躍されています。本市にある鹿児島工場は、市企業誘致により昭和48年に水之上中学校跡地にできたもので、現在もその品質の良さから、某有名メーカーの下着やスポーツウェア等の製造が行われています。

境地区の安心安全を守る 第9分団消防会館落成式



4月22日（日）、第9分団消防会館（分団庁舎）落成式が境地区公民館で行われました。これは、第9分団（境地区消防団）の備品等の配備施設完成に伴い行われたもので、尾脇市長、消防長をはじめ約50人が参加しました。また、（有）森伊蔵酒造より分団旗と雨衣、境地区在住の濱田龍三さんよりテーブルが寄贈されました。

5月19日（土）、20日（日）、南九州硬式少年野球連盟主催第8回夏季大会が鹿児島市・日置市で開催され、垂水ファイターズ小・中学部ともに準優勝の成績を収めました。また、5月3日（木）、4日（金）に志布志市で行われた親善大会も小学部が準優勝を収めています。

- 夏季大会優秀選手／起 尚輝君（東桜島中3年）
松崎 蓬征君（垂水小6年）
 - 親善大会優秀選手／新原 愛寧さん（垂水小5年）
- ※垂水ファイターズでは、随時、見学・体験を受付けています。（事務局 ☎ 090-1070-0962）



硬式少年野球で活躍
垂水ファイターズ

5月10日（木）、慈恩保育園園児たちのじゃがいも収穫体験が行われました。これは、農産物の収穫体験をとおして、子供たちに季節の作物と食べ物大切さを感じてもらおうと行われたものです。今回は8人の園児と先生たちがじゃがいも掘りを体験し、土に埋まったじゃがいもを一生懸命にみんなで力を合わせて収穫しました。園児たちは「大きいのが獲れた」、「じゃがいも大好き」など言いながらたくさんのじゃがいもを収穫し、楽しんでいる様子でした。



慈恩保育園じゃがいも
収穫体験